

2018年(平成30年)11月16日(金曜日)

在京有識者と知事 人材確保巡り懇談

都内

在京有識者と吉村美栄子知事による懇談会が15日、東京の都道府県会館で開かれ、人材の育成・確保などについて提言を受けた。

県企画調整課によると、本県とゆかりのある有識者7人が出席した。吉村知事は多くの分野で人手不足感が高まっている状況を説明し、「若者の県内定着・帰りの促進、産業人材の育成・確保について、意見を頂



人材の育成・確保をテーマに意見を交わした懇談会。東京・都道府県会館(真提供)

きたい」とあいさつした。出席者からは人材確保に「企業の財務状況や労働時間などの情報をオープンにするなど、若者の働くことに対する価値観の変化を的確に捉える必要がある」との指摘があった。ほかに「暮らして働く場としての山形の魅力を発信していくことが有効ではないか」「山形の暮らしの中の

景色や食、芸術文化など、お金に換算できない心理的な豊かさを発信すべきだ」といった意見が出ていた。出席者は次の通り。

(敬称略)

五十嵐佳子(作家)今井敏(農林漁業信用基金理事長)落合良(元大学講師)金丸弘美(食環境ジャーナリスト)兼子良夫(神奈川大学長)木本泰行(日本総合研究所特別顧問)本保芳明(首都大学東京特任教授)